



宮交ボタニックガーデン青島(宮崎県立青島亜熱帯植物園)とシンガポール植物園は、昭和40年に姉妹植物園の証を取り交わして以来、長年にわたり交流を深めてまいりました。今年、その歴史ある関係が60周年を迎えるにあたり、シンガポール植物園の園長を宮崎にお招きし、記念講演会を開催いたします。

シンガポール植物園からはこれまで、ブーゲンビリアをはじめ、上皇上皇后両陛下のお名前がつけられたランやシンガポールの国花「バンダ・ミス・ジョアキム」の寄贈があり、宮交ボタニックガーデン青島からは、宮崎県木フェニックスの種、県花のハマユウを寄贈してきました。

講演会では、シンガポールの最先端の緑化事情について御講演いただきます。この機会に、シンガポールと宮崎の植物をめぐる絆を感じてみませんか？

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



令和7年4月19日(土) 14:00~16:00(受付13:30~)
宮崎市民文化ホール イベントホール

講演

ブーゲンビリアと宮崎

一般財団法人みやざき公園協会 ナーセリー事業部 場長 高野 悠

参加者には花苗をプレゼント!

参加無料

<定員>
先着200名

基調講演

City in Nature: A New Paradigm in Greening Singapore
～自然の中の都市の創出:シンガポール緑化の新たな潮流～

シンガポール植物園 園長 タン・プアイ・ヨック教授



申込方法

Googleフォームからお申込みいただくか、
電話・メールにて、氏名・所属・電話番号・参加人数をお知らせください。



Googleフォーム

申込
問合せ先

一般財団法人みやざき公園協会事務局
TEL 0985-25-7410(月~金 9:00~17:00)
Email park@mppf.or.jp URL:https://www.mppf.or.jp/

申込締切:令和7年4月13日(日)

主催:宮崎県 協力:一般財団法人みやざき公園協会

シンガポール植物園・宮交ボタニックガーデン青島 姉妹植物園60周年記念講演会

City in Nature: A New Paradigm in Greening Singapore

～自然の中の都市の創出：シンガポール緑化の新たな潮流～

シンガポール植物園は、ユネスコ世界遺産に熱帯植物園として登録されている唯一の施設で、植物園として登録されているものはシンガポール植物園を含めて世界で3つしかありません。シンガポール国立公園庁の組織であり、160年の歴史の中で、熱帯植物研究所としても重要な役割を果たし続けています。

今回は、緑化政策やランドスケープデザインの第一人者であり、シンガポール植物園長と同時にシンガポール国立公園委員会の最高科学技術責任者、シンガポール国立大学の教授等を務めているタン園長に御講演いただきます。



一般財団法人みやざき公園協会 ナーセリー事業部 場長 高野 悠 (たかの ゆう)

ブーゲンビリアと宮崎

昭和46年にシンガポール植物園から贈られて以来、各地に植栽されたブーゲンビリアはいまや宮崎の景観に不可欠な存在になりました。

今回は宮崎で形成されてきたブーゲンビリアによる景観を紹介するとともに、さらなる発展のため一般家庭でも育てられるように庭木としての栽培法・注意点をお話したいと思います。

■技術士(農業部門)、樹木医、植栽基盤診断士

